



# さくら区議会議員選挙について

ここは都内にある「さくら区」です。この街は都心に近い住宅街で、電車で通勤や通学をする人が多く住んでいます。長く街で暮らしている高齢者がいる一方で、20代30代の一人暮らしも増えています。小さな子どもがいる家庭は少ないのですが、その理由を子連れのお母さんに聞くと「この街には保育園があまりなくて…働きながら子育てがしづらいんです」という声が聞かれます。

駅前には昔ながらの商店街があり、日々街の人たちの暮らしを支えています。お店の種類は、野菜やお肉などの食料品を扱うものが中心です。若い人からは「確かに商店街の人は暖かいけれど、もっと洋服を買ったり遊ぶお店が欲しい」という意見もあります。

また、様々な人が住んでいる街ですが、古くから住んでいるおじいさんは「今は妻と2人暮らしで…老後のことが心配なんです」と語っています。

そんな「さくら区」で、電車の線路と駅を地下にもぐらせるという話が持ち上がりました。線路や駅が地下に入るといことは、その分スペースが空くということです。

そのため、この空いたスペースに何を作るのか住民の関心は高まっています。このタイミングで、区議会議員選挙が行われることになりました。あなたは、誰に投票しますか？選挙公報を見て、考えてみてください。



# 選舉公報



# A田 一郎

## 高齢者に優しい街をつくる！

### 1、駅の跡地を特別養護老人ホームへ

特別養護老人ホームの特徴は

- ①社会福祉法人や区市町村が運営していて安心なこと
- ②安い費用で長期間利用できること

などがあります。この老人ホームを増やすことで、誰もが公平に介護を受けられる街づくりを目指します！

### 2、コミュニティバスを走らせる

区役所や病院、図書館、駅といった街の主要な施設を通るコミュニティバスは、住民の新たな足となって活躍してくれることでしょう。どの区間も一律100円と安い価格に設定されているため、気軽に利用することが出来ます。

#### ・プロフィール

60歳。冬の会所属。過去4回当選経験あり。

官僚として勤務した後、議員へと転身。

長年の経験と、変わらない政治への熱い気持ちを持って頑張ります。

# B 島 ゆ かり

## 子育てがしやすい街は 皆が住みやすい街

### 一. 駅の跡地を利用した保育園

跡地を使って、新しい駅にも近くて便利な保育園をつくります。仕事へ行くついでに寄ることの出来る場所につくることで、はたらく親を応援します。子育てがしやすい街になることで、家族世帯がさくら区に増えることを期待します。

### 二. 中学生の制服無償化

義務教育期間である中学生の制服にかかる費用を行政が負担することによって、家庭から払う分をなくします。全ての子どもの成長を支援します。

#### \* プロフィール \*

45歳。春風党所属。議員を2期経験。  
2児の母。かつて子育てと仕事との両立に苦しんだ経験から、家族のあり方について考えるようになりました。  
経験者の一人として皆さんに寄り添って行きたいと思っています。



# C山太郎

若者の力でさくら区  
をもっと良い街へ



28歳。無所属。初出馬。  
大学卒業後、会社員を経験。その後自分の生まれ育った街をもっと良くしたいという思いから区議員選挙に出ることに。  
「若者目線で新しい政治を作っていきます！」

## ① 駅跡地に大型ショッピングモールを誘致

いままでさくら区には若い人が遊べる施設がありませんでした。そこで洋服店や映画館が入った大型ショッピングモールを駅跡地に呼ぶことで、若い世代も地元で楽しみ、もっと街のことが好きになる環境を整えます。

## ② 全ての学校のプールを温水プールに

2020年の東京オリンピックが迫ってきました。さくら区では未来のオリンピック選手を育てることを目指して、一年中使うことの出来る温水プールをすべての区立中学校に設置します。

未来を担う若者  
その力を生かしてより素敵な街  
さくら区を作る

# 候補者を選ぼう

選挙公報を見て、各候補者の良いと感じる点、気になる点について書き出してみましょう

候補者名	良いと感じる点	気になる点
A田 一郎		
B島 ゆかり		
C山 太郎		

(注)これより下は授業内で使うので記入しないでください

候補者を選ぶ際にどのように考えましたか

選んだ候補者